

2022年11月2日

株式会社ユーグレナ
いすゞ自動車株式会社

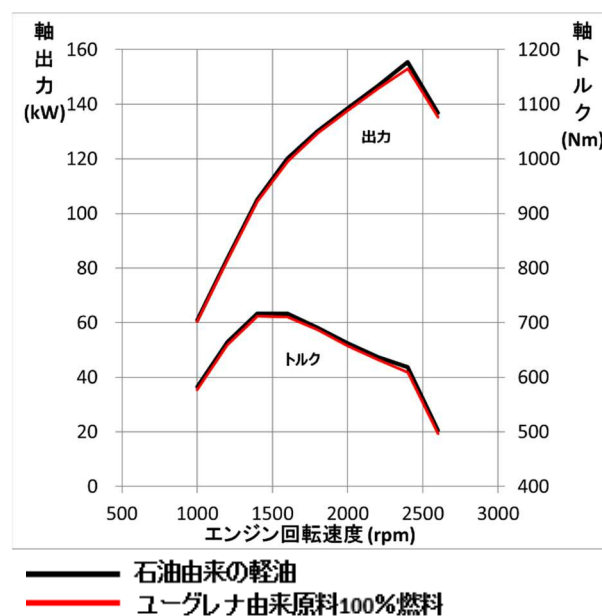
ユーグレナ社、ユーグレナ由来原料を100%使用した次世代バイオディーゼル燃料を試製
-いすゞ、性能実証試験を実施-

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充、以下「ユーグレナ社」）は、微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ、以下「ユーグレナ」）から抽出した油脂のみを原料とした次世代バイオディーゼル燃料（以下「ユーグレナ由来原料100%燃料」）を試製し、いすゞ自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：片山正則、以下「いすゞ」）が実施する性能実証試験において、ユーグレナ由来原料100%燃料が石油由来の軽油と同等の性能を有していることを確認したことをお知らせします。

両社は、2014年から、ユーグレナを原料とした次世代バイオディーゼル燃料の実用化を目指すため、共同研究契約を締結し、『DeuSEL®（デュージェル）プロジェクト』として取り組みを進めてきました。

本プロジェクトにおいて、ユーグレナ社が製造する次世代バイオディーゼル燃料の性能試験を、いすゞ製エンジンを用いて行い、この度、ユーグレナ由来原料100%燃料が石油由来の軽油と同等の性能を有していることを確認しました。

【性能試験結果】



【背景】

現在、国内外におけるバイオディーゼル燃料の製造に際しては、主な原料として使用済み食用油が使用されていますが、世界規模でのバイオ燃料需要の高まりにより、使用済み食用油の価格高騰や将来的な供給量不足といった問題が懸念されています。

一方で、ユーグレナは耕作不適地での培養が可能であることや、食用油の原料となる植物よりも油脂生産の効率が高いといった特徴があるため、ユーグレナ由来原料 100%燃料を製造することは、将来的なエネルギーの安定供給に向けた解決策の一つとなります。

また、原料となるユーグレナは、成長過程で光合成によって CO₂ を吸収するため、ユーグレナ由来原料 100%燃料は環境に配慮した燃料と言えます。



微細藻類ユーグレナ



ユーグレナ由来原料 100%燃料

■ 『DeuSEL®プロジェクト』 について

ユーグレナ社 web サイト

<https://www.euglena.jp/businessrd/energy/deusel/>

いすゞweb サイト

<https://www.isuzu.co.jp/company/sustainability/deusel/>

以上